

令和 7 年度 第 1 回大野市公共交通活性化協議会

日時 令和 7 年 5 月 20 日（火）13：30～

場所 結とぴあ 302

1 開会

2 報告事項

- (1) 令和 6 年度公共交通の利用実績について …資料 1
資料 1－1、資料 1－2（当日配布）
- (2) 第三者委員会による二次評価の結果について …資料 2

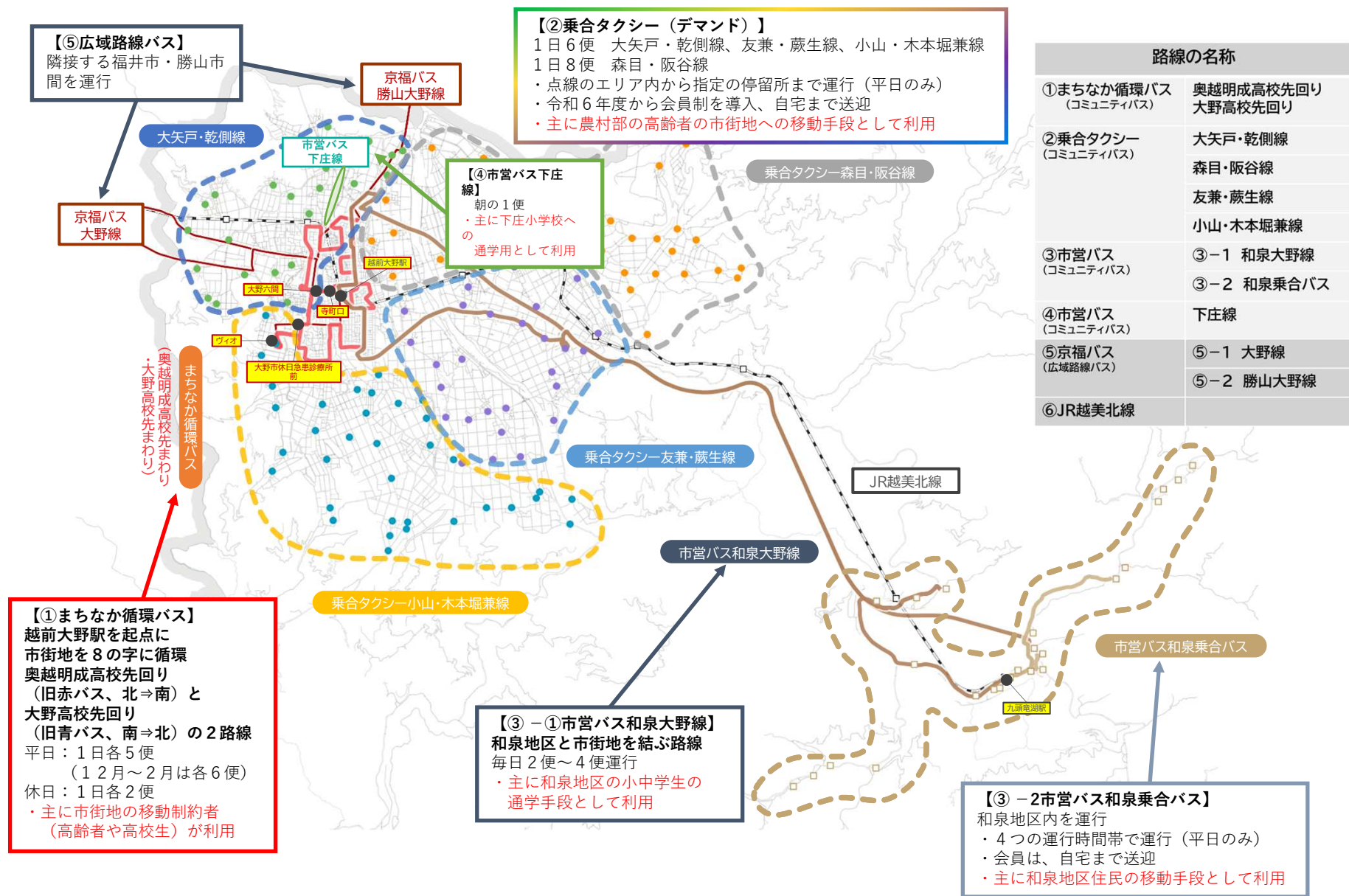
3 議題

- (1) 大野市公共交通活性化協議会財務規程の改正について …資料 3、資料 3－1
- (2) 令和 6 年度事業報告及び令和 7 年度事業計画・収支予算案について
…資料 4、資料 4－1
- (3) 令和 8 年度（R7.10～R8.9）地域公共交通確保維持改善事業について
…資料 5、資料 5－1（当日配布）

4 その他

[資料1] 目標・指標の達成状況について

大野市の公共交通ネットワーク全体図



[資料1] 目標・指標の達成状況について

●基本方針・目標・評価指標・モニタリング指標の全体像（再掲）

基本方針	評価指標 基準値→目標値	モニタリング指標
安心して住み続けられる結のまちに ～ あらゆる移動の確保・共創で定住を推進 ～	市内公共交通利用者数 18,412人 → 22,200人	
目標		
1 安心して移動できるまちに ～ 定住を支える公共交通の確保 ～	運転免許自主返納支援事業申請者の割合 51.5% → 73.7%	高校生年代人口に占めるJR越美北線を利用して通学する高校生の割合
2 ちょうど良い公共交通があるまちに ～ 公共交通ネットワークの再構築と改良 ～	市内公共交通収支率 3.2% → 4.8%	市内公共交通の財務の状況
3 もっと移動にやさしいまちに ～ 交通サービスの利便性向上 ～	乗合タクシーリピーター数 66人 → 100人	和泉乗合バスリピーター数
4 結の心と進取の気象で共創のまちに ～ さまざまな連携と新技術で移動を確保 ～	共創事例の創出件数 －件 → 5件	交通分野のDX実施件数
5 楽しく快適に周遊できるまちに ～ 楽しく快適な二次交通の充実と周遊性の向上 ～	広域公共交通利用者数 445,795人 → 530,000人	広域路線バスの財務の状況等

●評価指標と目標値の考え方

基本方針・目標	評価指標と目標値の考え方
基本方針 安心して住み続けられる結のまちに	市内公共交通利用者数 公共交通の利用者数の増減は、交通サービスの提供や利便性向上策、利用促進策など本計画に基づく取り組みの成果を図る上で最も適当と考えられ、また、各評価指標の値にも関連します。そのため、市内公共交通の利用者数を、基本方針に対する指標として設定しました。 目標値は、路線等毎に目標を定め、その合計22,200人を目指します。
目標1 安心して移動できるまちに	運転免許自主返納支援事業申請者の割合 暮らしを支える公共交通を確保し、安心して移動ができるまちとなることで、マイカー利用から公共交通への利用に切り替えることができます。そのため、運転免許自主返納者のうち、市が行う運転免許自主返納支援事業に申請した者の割合を指標として設定しました。 目標値は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が出る前で最も割合が高かった、令和元年度の73.7%を目指します。
目標2 ちょうど良い公共交通があるまちに	市内公共交通収支率 交通サービスを提供し利用者がその対価・運賃を支払う、そのバランスが適当か否かを判断する必要があります。そのため、運賃収入を運行経費で割り返した収支率を指標として設定しました。 目標値は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が出る前の令和元年度と同水準の4.8%を目指します。
目標3 もっと移動にやさしいまちに	乗合タクシーリピーター数 交通サービスの利便性向上策により、これまで運転に不安を覚えながらもマイカーで移動していた方や家族の送迎等で移動していた方が、公共交通を利用する機会・頻度が増加します。そのため、市の広範囲で運行する乗合タクシーを10回/年以上利用するリピーター数を指標として設定しました。 目標値は、現在の66人より34人多い100人を目指します。 (この100人は乗合タクシー利用者数の目標値4,300人と整合が図られています)
目標4 結の心と進取の気象で共創のまちに	共創事例の創出件数 新たな移動手段の創出や利便性の向上に向けては、交通事業者やその他の事業者、地域、団体、行政などの連携が必要です。そのため、さまざまな主体が連携して新たに取り組む共創事例の件数を指標として設定しました。 目標値は、計画に掲げる以下5件の実現を目指します。 (実施事業 1-6:スクールバスとの連携/3-9:事業者等との連携/3-10:広域MaaSの取り組み/4-1:共助型移動支援の取り組み/4-2:貨客混載・物流との連携)
目標5 楽しく快適に周遊できるまちに	広域公共交通利用者数 公共交通を利用して楽しく快適に周遊できる環境が整うことで、来訪者や市民の市外との往来、移動の増加が見込まれます。そのため、広域公共交通(JR越美北線、京福バス大野線、京福バス勝山大野線)の利用者を指標として設定しました。 目標値は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が出る前の令和元年度と同水準の530,000人を目指します。

[資料 1] 目標・指標の達成状況について

● 評価指標

	評価指標	算出方法	単位	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)	R6実績
基本方針	市内公共交通 利用者数	市内公共交通の年間利用者数※1	人	18,412 (R4)	22,200 (R10)	19,721
		(内訳) まちなか循環バス		11,410	13,600	13,481
		乗合タクシー		2,927 (定時便利用者数を除く)	4,300	2,843
		市営バス和泉大野線		4,075	3,100	2,370 (通学利用752)
		和泉乗合バス		※2	1,200	1,027 (通学利用1,610)

※1 市内公共交通とは、まちなか循環バス、乗合タクシー、市営バス和泉大野線、和泉乗合バス（次の理由により市営バス下庄線を除く）とし、小中学生の通学利用における利用者数や運賃収入は、年によっての児童生徒数の影響が大きいことから原則除外する。

※2 基準値 4,075 人は、市営バス和泉 3 線と道の駅線の利用者数の合計であり、児童生徒の利用者数を除くことができなかったため含んだ数字である。

詳細については、資料
1－1 として、協議会
当日までに準備します

主な取り組み

- ・ 交通ネットワークの再構築により、ＪＲや広域路線バスを含め、各路線との接続を考えてダイヤ等を設定し、利便性向上を図りました。
- ・ 和泉地区の中学生の通学と、和泉地区住民、観光客が利用できる「市営バス和泉大野線・和泉乗合バス」の運行を開始しました。
- ・ 乗合タクシーの会員制度を導入し、自宅への送迎を開始しました。

[資料1] 目標・指標の達成状況について

	評価指標	算出方法	単位	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
目標1	運転免許自主返納支援事業申請者の割合	市が行う運転免許自主返納支援事業への年間の申請者数を、その年の運転免許返納者数で割り返した値	%	51.5 (R4)	73.7 (R10)
目標2	市内公共交通収支率	市内公共交通の年間の運賃収入※1を年間の運行経費で割り返した値	%	3.2 (R4)	4.8 (R10)
目標3	乗合タクシーリピーター数	乗合タクシーを年間10回以上利用するリピーター数 (上り・下りをそれぞれ1回としてカウント)	人	66 (R4)	100 (R10)

R6実績

集計中

122/137(87% (R6暦年))

4%

集計中

57名(全体125名)～2回49名

主な取り組み

・運転免許自主返納支援事業や高齢者外出支援タクシー利用料金助成事業、福祉タクシー利用料金助成事業との連携を図り、利用者の負担軽減を図りました。

・乗合タクシーの会員制度を導入し、自宅への送迎を開始しました。[再掲]

※会員数100名、和泉16名

[資料1] 目標・指標の達成状況について

	評価指標	算出方法	単位	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)	R6実績
目標4	共創事例の 創出件数	さまざまな主体が連携して新たに取り 組む共創事例の累計件数 (同じ内容の取り組みを複数回行う場合は、全体 を1件としてカウント)	件	— (R4)	5 (R10)	2 (MaaS、駅前イベント)
目標5	広域公共交通 利用者数	JR越美北線と広域路線バス(大野線、 勝山大野線)の年間利用者数 (広域路線バスは前年度の10月から当年度の9 月末までを集計期間とする)	人	445,795 (R4)	530,000 (R10)	集計中 (5月末)
		(内訳) JR越美北線		279,091	334,000	集計中 (5月末)
		京福バス大野線		120,293	150,000	98,882
		京福バス勝山大野線		46,411	46,000	38,642

主な取り組み

- ・ まちなか循環バスデジタル定期券の導入について検討しました。
- ・ ふくいMaaS協議会と連携し、公共交通機関を利用したイベント来場者にふくアプリのはぴコインを進呈しました。
- ・ JR越美北線の利用促進を図るため、乗り方教室の実施、イベントでのお買い物券の配布、美化運動、越前大野駅でのイベント実施など、関係機関と協力・連携して取り組みました。
- ・ 京福バスの減便に際し、事業者である京福バス(株)と運輸支局、県、福井市と管理の受委託の依頼先として大野観光自動車(株)と協議・交渉を重ねました。

[資料1] 目標・指標の達成状況について

課題について

- ・ J R や広域路線バスの利用者が減少しており、維持に向けて対策が必要です。
- ・ 広域路線バスの維持に向け、運転手不足への対応など関係者で協議していく必要があります。
- ・ 乗合タクシーの周知（会員制度含め）が必要です。
- ・ A I デマンドタクシーなど、技術を活用した利便性の高い交通手段や、共助型移動システムを導入している自治体があるため、本市の現状について調査・把握し、公共交通の最適化を図る必要があります。
- ・ ①京福バス大野線の済生会病院発着便を福井駅までルート延伸すること②夜の福井発大野行きの便を増便することが利用者のニーズとしてあります（アンケート実施）資料1－2

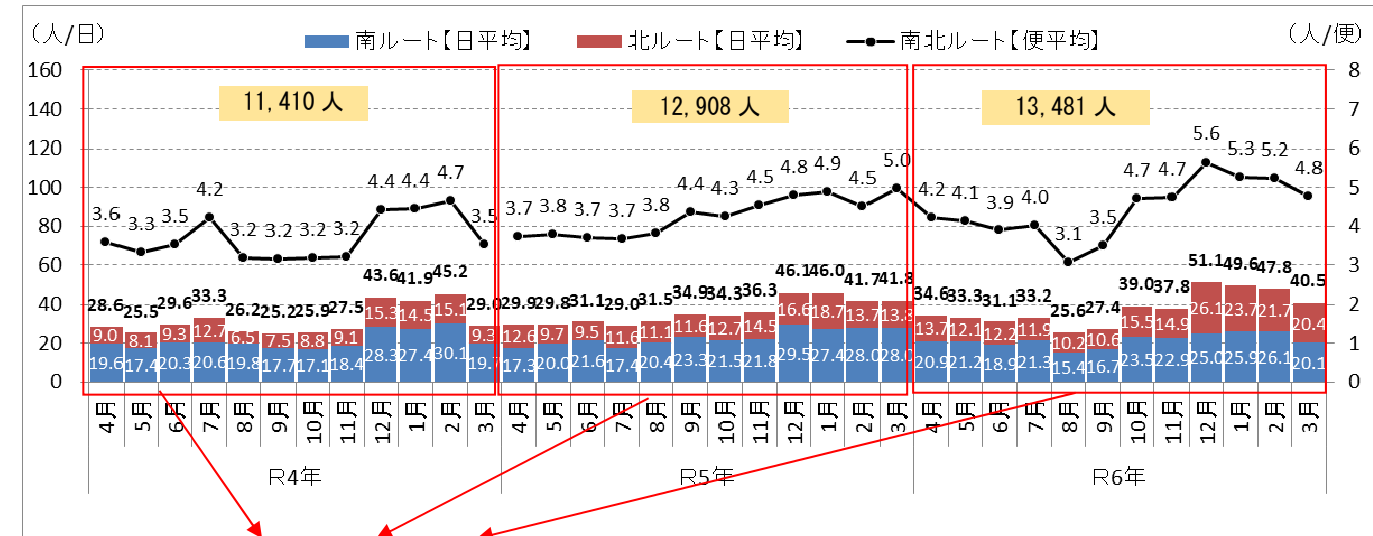
公共交通の利用実績について

1. まちなか循環バス（各年4月～3月）

1) 月別の利用状況

- ・ R 6 年度（R 7 年 3 月末時点）の利用者は、合計で 13,481 人、1 日 37.3 人、1 便当たり 4.45 人であり、前年度と比べ日利用者数・便利用者数ともに約 4～5%増加している。
日平均利用者数 R 5：35.8 人/日→ R 6：37.3 人/日（+4.4%）
便平均利用者数 R 5：4.24 人/便→ R 6：4.45 人/便（+4.9%）
- ・ 前年度と比べ、北ルートの日利用者数、便利用者数は約 24%の増加、南ルートの日利用者数、便利用者数は約 6%減少となっている。
【北ルート】 日平均利用者数 R 5：12.9 人/日→ R 6：16.0 人/日（+23.5%）
便平均利用者数 R 5：1.53 人/便→ R 6：1.90 人/便（+24.0%）
【南ルート】 日平均利用者数 R 5：22.8.2 人/日→ R 6：21.4 人/日（-6.3%）
便平均利用者数 R 5：2.72 人/便→ R 6：2.55 人/便（-6.0%）

《 まちなか循環バスの月別利用状況 》

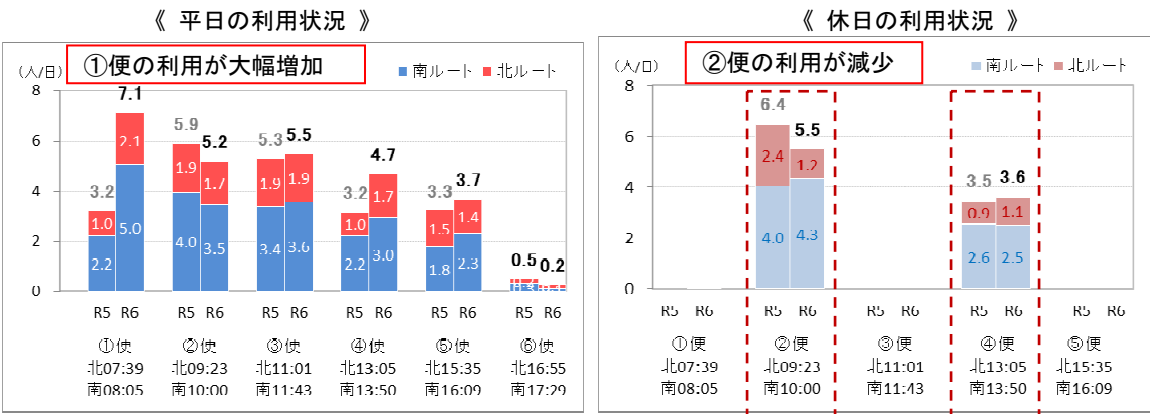


		R4年	R5年	R6年	R6年 /R5年	参考：R6年度内訳											
		(4-3月計)	(4-3月計)	(4-3月計)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北 ル ー ト	総利用者数	3,740	4,665	5,760	23.5%	410	374	365	370	306	319	481	448	783	664	607	633
	営業日数	361	361	361	0.0%	30	31	30	31	30	30	31	30	30	28	28	28
	運行便数	平日：10便(冬期12便)、休日：4便			-	10	10	10	10	10	10	10	10	12	12	12	12
	合計運行便数	3,066	3,042	3,030	-0.4%	246	230	252	244	250	240	250	240	296	264	256	256
	日平均(人)	10.4	12.9	16.0	23.5%	13.7	12.1	12.2	11.9	10.2	10.6	15.5	14.9	26.1	23.7	21.7	22.6
	便平均(人)	1.22	1.53	1.90	24.0%	1.7	1.6	1.4	1.5	1.2	1.3	1.9	1.9	2.6	2.5	2.4	2.5
南 ル ー ト	総利用者数	7,670	8,243	7,721	-6.3%	627	658	568	660	462	502	728	687	749	725	731	624
	営業日数	361	361	361	0.0%	30	31	30	31	30	30	31	30	30	28	28	28
	運行便数	平日：10便(冬期12便)、休日：4便			-	10	10	10	10	10	10	10	10	12	12	12	12
	合計運行便数	3,066	3,042	3,030	-0.4%	246	230	252	244	250	240	250	240	296	264	256	256
	日平均(人)	21.2	22.8	21.4	-6.3%	20.9	21.2	18.9	21.3	15.4	16.7	23.5	22.9	25.0	25.9	26.1	22.3
	便平均(人)	2.50	2.71	2.55	-6.0%	2.5	2.9	2.3	2.7	1.8	2.1	2.9	2.9	2.5	2.7	2.9	2.4
合 計	総利用者数	11,410	12,908	13,481	4.4%	1,037	1,032	933	1,030	768	821	1,209	1,135	1,532	1,389	1,338	1,257
	営業日数	361	361	361	0.0%	30	31	30	31	30	30	31	30	30	28	28	28
	運行便数	平日：20便(冬期24便)、休日：8便			-	20	20	20	20	20	20	20	20	24	24	24	24
	合計運行便数	3,066	3,042	3,030	-0.4%	246	230	252	244	250	240	250	240	296	264	256	256
	日平均(人)	31.6	35.8	37.3	4.4%	34.6	33.3	31.1	33.2	25.6	27.4	39.0	37.8	51.1	49.6	47.8	44.9
	便平均(人)	3.72	4.24	4.45	4.9%	4.2	4.5	3.7	4.2	3.1	3.4	4.8	4.7	5.2	5.3	5.2	4.9

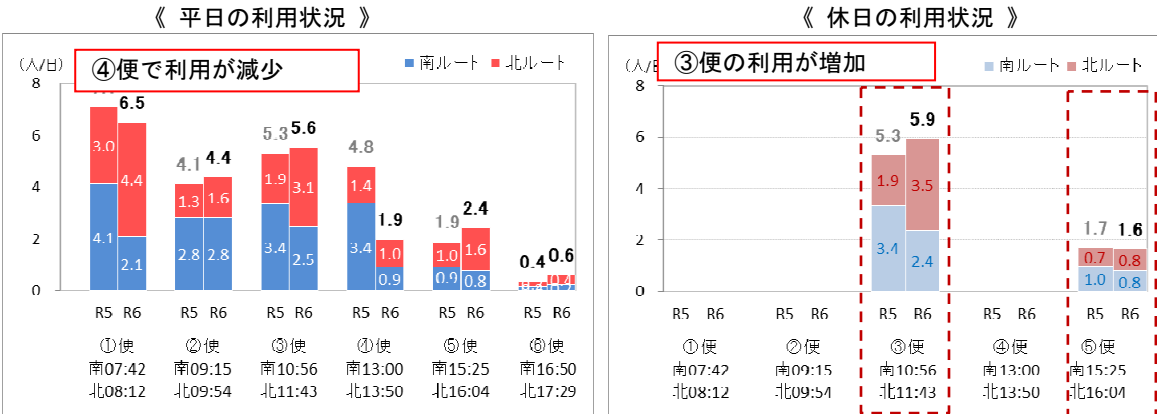
2) 便別利用状況

- ・【平日】平日は1日 47.3 人、1 便あたり 4.59 人の利用があり、前年度と比べ日利用者数は約 5%、便利用者は約 6%増加し、奥越明成高校先回り（旧赤バス）②便が大幅に増加したものの、大野高校先回り（旧青バス）では減少傾向である。
平日日利用者数 R 5：44.8 人/日→ R 6：47.3 人/日（+5.4%）
平日便利用者数 R 5：4.31 人/日→ R 6：4.59 人/日（+6.4%）
旧赤バス便平均利用者数 R 5：4.10 人/日→ R 6：5.02 人/日（+22.6%）
旧青バス便平均利用者数 R 5：4.53 人/日→ R 6：4.15 人/日（-8.4%）
- ・【休日】休日は1日 16.7 人、1 便あたり 4.18 人の利用があり、前年度と比べ約 1%減少している。
休日の日平均利用者数 R 5：16.9 人/日→ R 6：16.7 人/日（-1.3%）
休日の便平均利用者数 R 5：4.23 人/便→ R 6：4.18 人/便（-1.3%）
⇒利用は順調に回復している。通学、通院、買物などの日常生活に必要な移動を支えるため、周知や利便性向上など、利用促進が必要

【奥越明成高校先回り(旧赤バス):北ルート 時計回り → 南ルート 反時計回り】



【大野高校先回り(旧青バス):南ルート 時計回り → 北ルート 反時計回り】



2. 乗合タクシー（各年4月～3月）

1) 月別の1日あたり平均利用状況の推移

・ R 6 年度の乗合タクシー（予約運行）の利用は、合計で 2,843 人（R 5：2,707 人）、1 日 11.7 人（R 5：9.2 人）の利用があり、森目・阪谷線を除き利用者は増加している。R 5→R 6 の主な変更点として、土曜日の運行がなくなったものの、利用者は増加しており、日平均利用者は 27.5% 増加している。

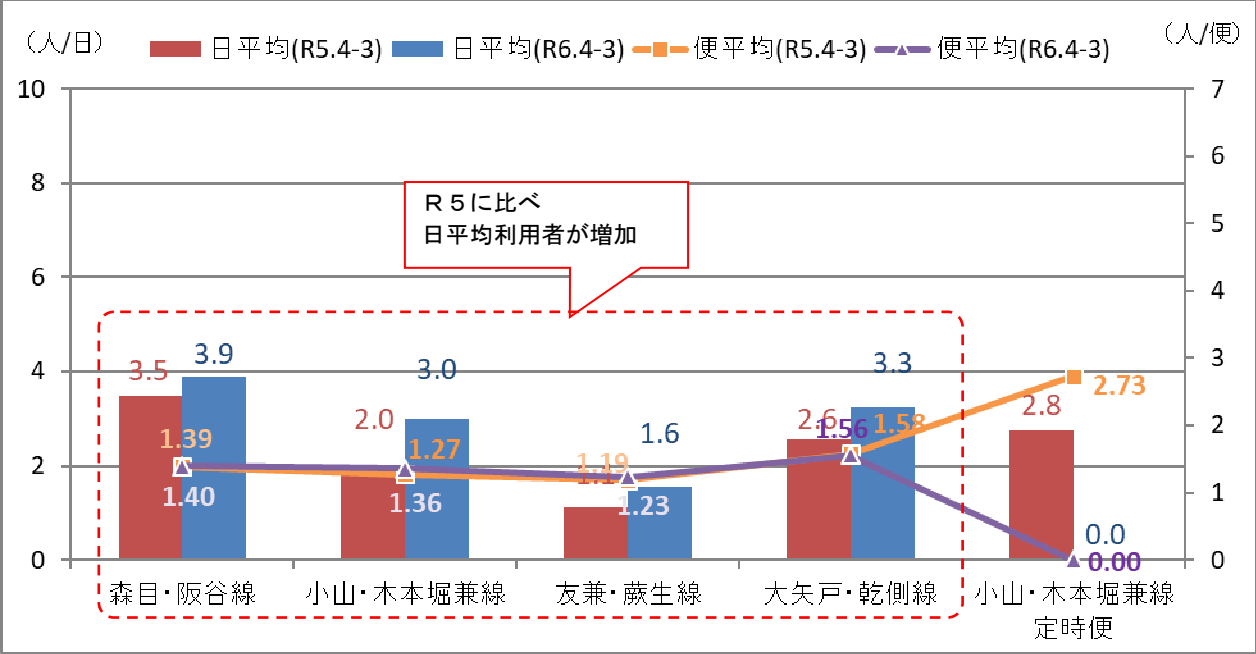
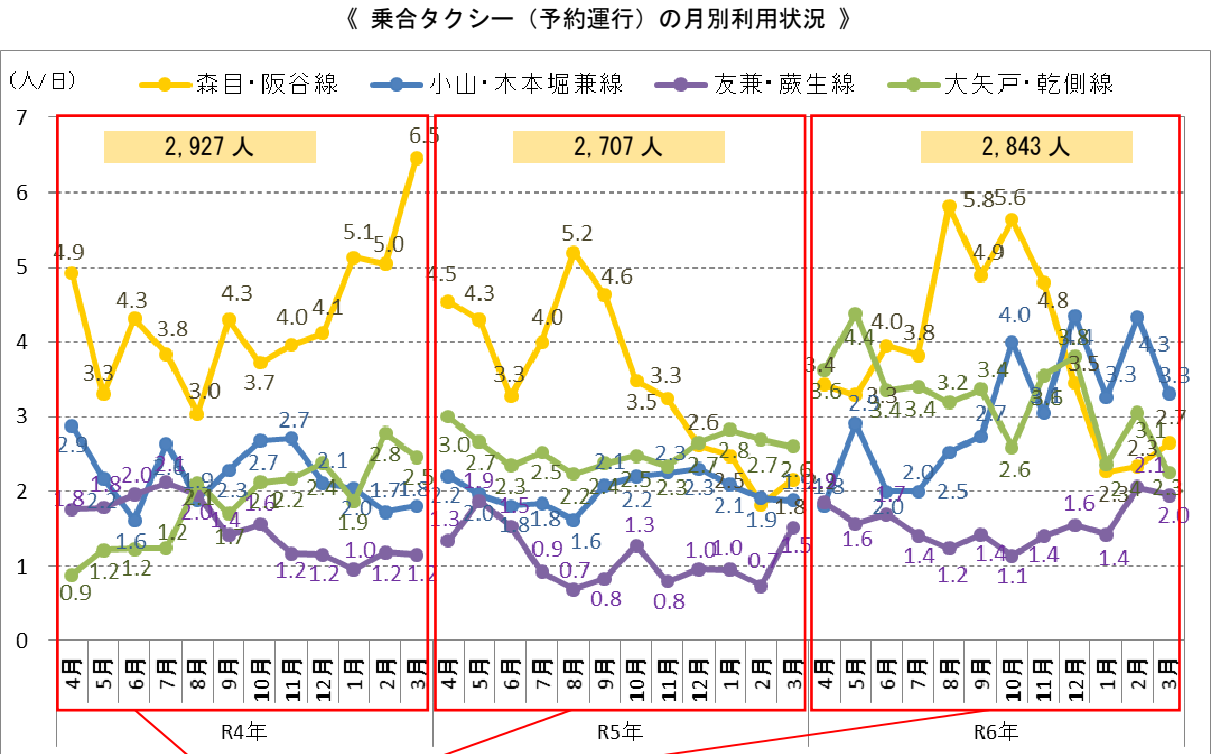
日平均利用者数 森目・阪谷線：R 5：3.5 人/日→ R 6：3.9 人/日（+11.6%）
日平均利用者数 小山・木本堀兼線：R 5：2.0 人/日→ R 6：3.0 人/日（+49.4%）
日平均利用者数 友兼・蕨生線：R 5：1.1 人/日→ R 6：1.6 人/日（+38.3%）
日平均利用者数 大矢戸・乾側線：R 5：2.6 人/日→ R 6：3.3 人/日（+27.2%）

2) 便あたり利用者数の比較

・ 前年度と比べ便平均利用者は全ての路線で横ばいである。

森目・阪谷線 R 5：1.39 人/便 → R 6：1.40 人/便（+0.7%）
小山・木本堀兼線 R 5：1.27 人/便 → R 6：1.36 人/便（+7.1%）
友兼・蕨生線 R 5：1.19 人/便 → R 6：1.23 人/便（+3.4%）
大矢戸・乾側線 R 5：1.58 人/便 → R 6：1.53 人/便（-1.3%）

《 乗合タクシーの日・便利用状況（各年4月～3月） 》



		R4年 (4-3月計)	R5年 (4-3月計)	R6年 (4-3月計)	R6年 /R5年	参考:R6年度内訳												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
森目・ 阪谷線	総利用者数	1,281	1,029	946	-8.1%	72	69	79	84	122	93	124	96	69	43	42	53	
	営業日数	295	295	243	-17.6%	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	
	日平均(人)	4.3	3.5	3.9	11.6%	3.4	3.3	4.0	3.8	5.8	4.9	5.6	4.8	3.5	2.3	2.3	2.7	
小山・ 木本堀兼 線	総利用者数	653	593	730	23.1%	38	61	40	44	53	52	88	61	87	62	78	66	
	営業日数	295	295	243	-17.6%	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	
	日平均(人)	2.2	2.0	3.0	49.4%	1.8	2.9	2.0	2.0	2.5	2.7	4.0	3.1	4.4	3.3	4.3	3.3	
友兼・ 蕨生線	総利用者数	449	331	377	13.9%	39	33	34	31	26	27	25	28	31	27	37	39	
	営業日数	295	295	243	-17.6%	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	
	日平均(人)	1.5	1.1	1.6	38.3%	1.9	1.6	1.7	1.4	1.2	1.4	1.1	1.4	1.6	1.4	2.1	2.0	
大矢戸・ 乾側線	総利用者数	544	754	790	4.8%	76	92	67	75	67	64	57	71	76	45	55	45	
	営業日数	295	295	243	-17.6%	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	
	日平均(人)	1.8	2.6	3.3	27.2%	3.6	4.4	3.4	3.4	3.2	3.4	2.6	3.6	3.8	2.4	3.1	2.3	
合計	総利用者数	2,927	2,707	2,843	5.0%	225	255	220	234	268	236	294	256	263	177	212	203	
	日平均(人)	9.9	9.2	11.7	27.5%	10.7	12.1	11.0	10.6	12.8	12.4	13.4	12.8	13.2	9.3	11.8	10.2	

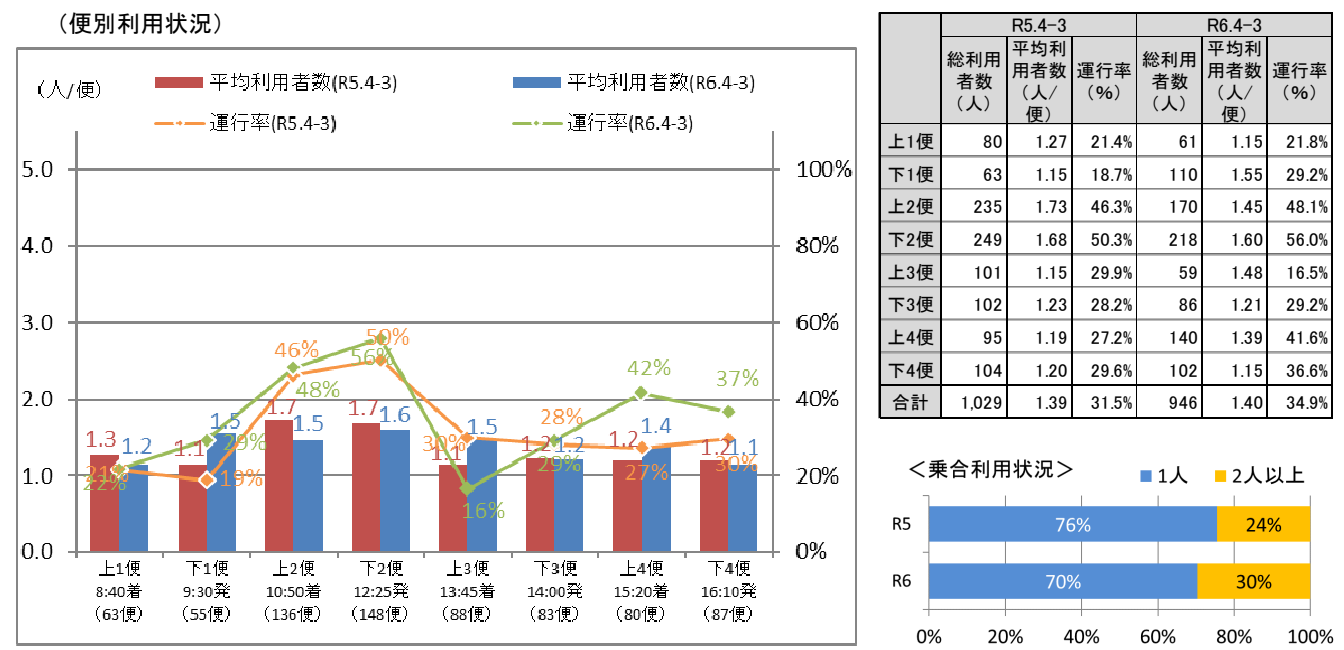
	運行日数(日)		運行便数(便)		総利用者(人)		日平均(人/日)		便数平均(人/便)	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
森目・阪谷線	295	243	742	678	1,029	946	3.5	3.9	1.39	1.40
小山・木本堀兼線	295	243	467	537	593	730	2.0	3.0	1.27	1.36
友兼・蕨生線	295	243	277	306	331	377	1.1	1.6	1.19	1.23
大矢戸・乾側線	295	243	478	505	754	790	2.6	3.3	1.58	1.56
小山・木本堀兼線 定時便	200	0	202	0	552	0	2.8	0.0	2.73	0.00
小計(区域運行)	-	-	1,964	2,026	2,707	2,843	9.2	11.7	1.38	1.40
合計(定時便含む)	-	-	2,166	2,026	3,259	2,843	11.9	11.7	1.50	1.40

※日平均利用者数：利用者数を実際に運行した日数で除した値

3) 便別利用状況 (予約運行について)

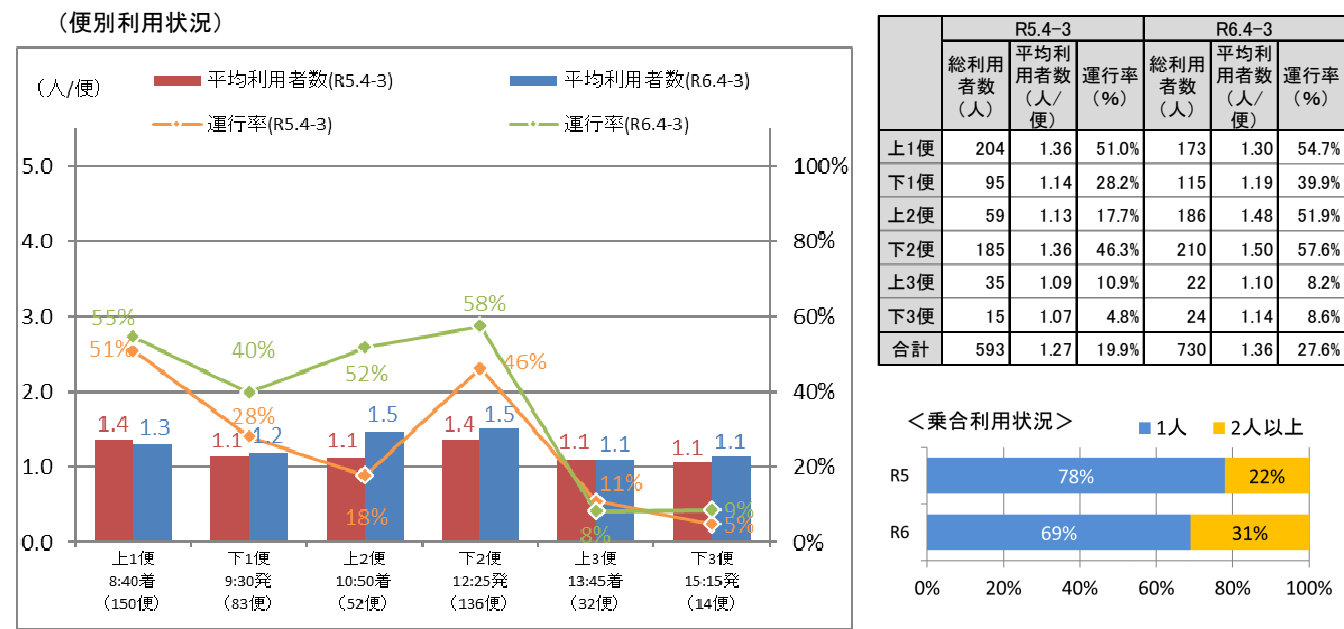
(1) 森目・阪谷線

・唯一 8 便運行している路線で、運行率も高い (2 人以上の乗合利用率: 30%、平均運行率: 約 35%)。



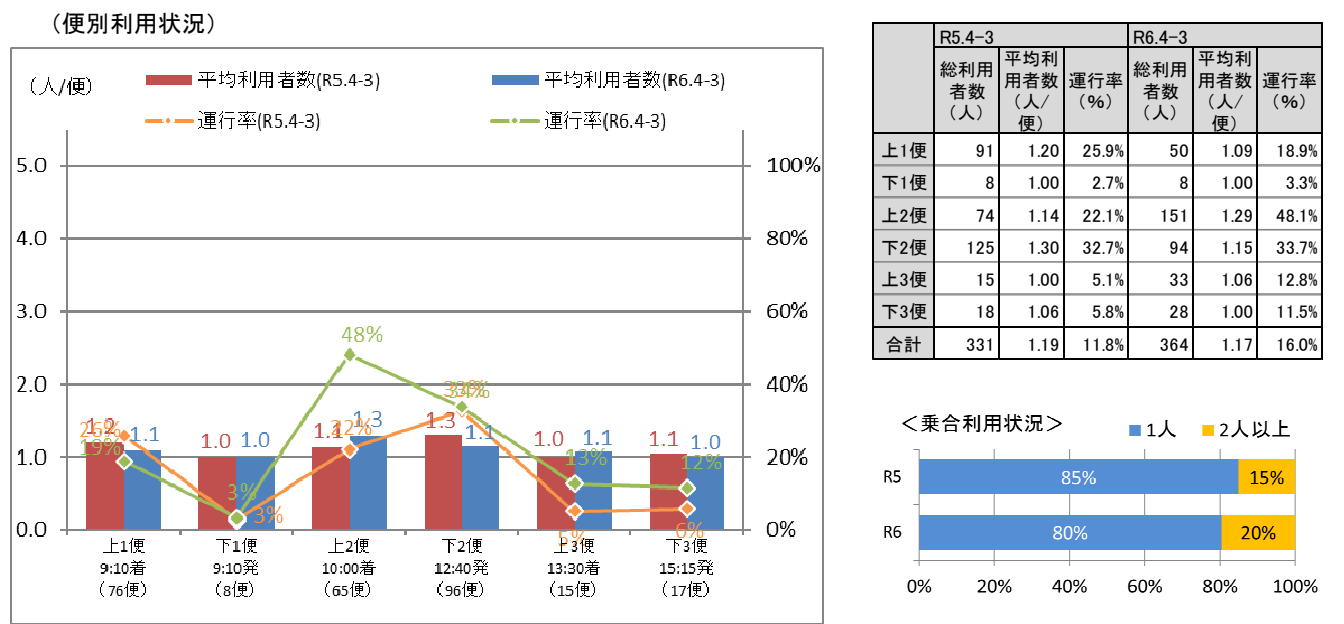
(2) 小山・木本堀兼線

・各便ともに概ね 1 人/便程度の利用。前年と比べ、運行率が増加している (2 人以上の乗合利用率: 31%、平均運行率: 約 28%)。



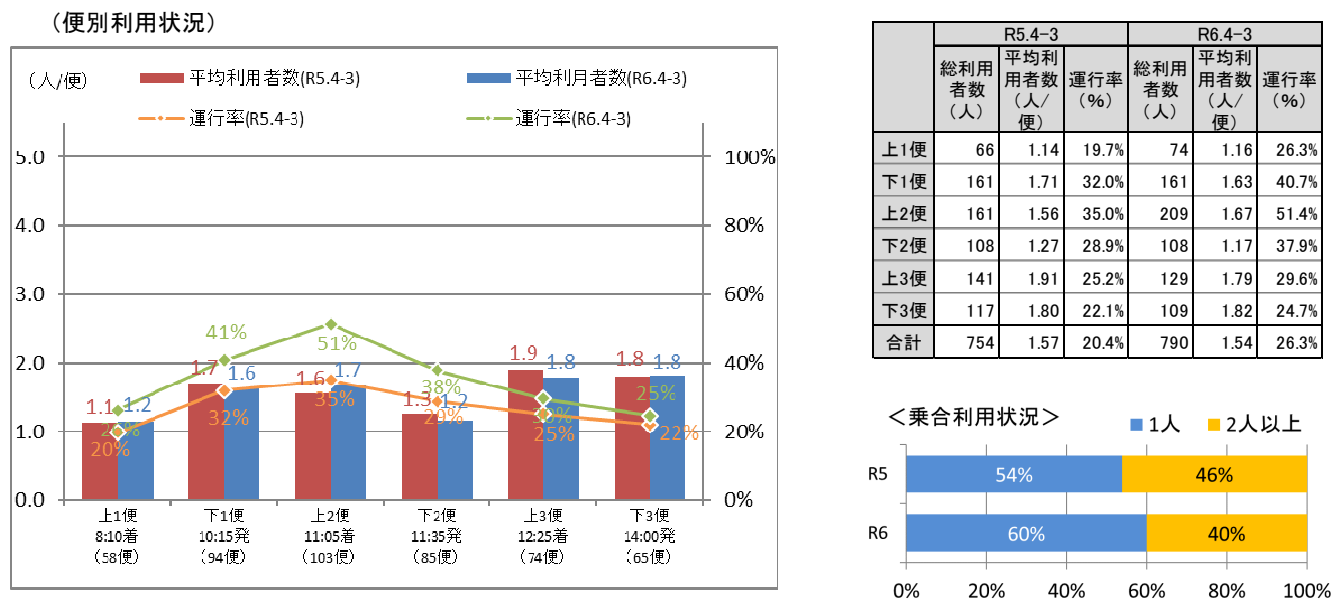
(3) 友兼・蕨生線

・各便ともに概ね 1 人/便程度の利用で、前年と比べ上 2 便で運行率が増加している (2 人以上の乗合利用率: 20%、平均運行率: 約 16%)。



(4) 大矢戸・乾側線

・前年と比べ全ての便の運行率が増加している。2 人以上での乗合利用率は、前年と比べ減少しているものの他の路線と比較すると大きい (2 人以上の乗合利用率: 40%、平均運行率: 約 26%)。



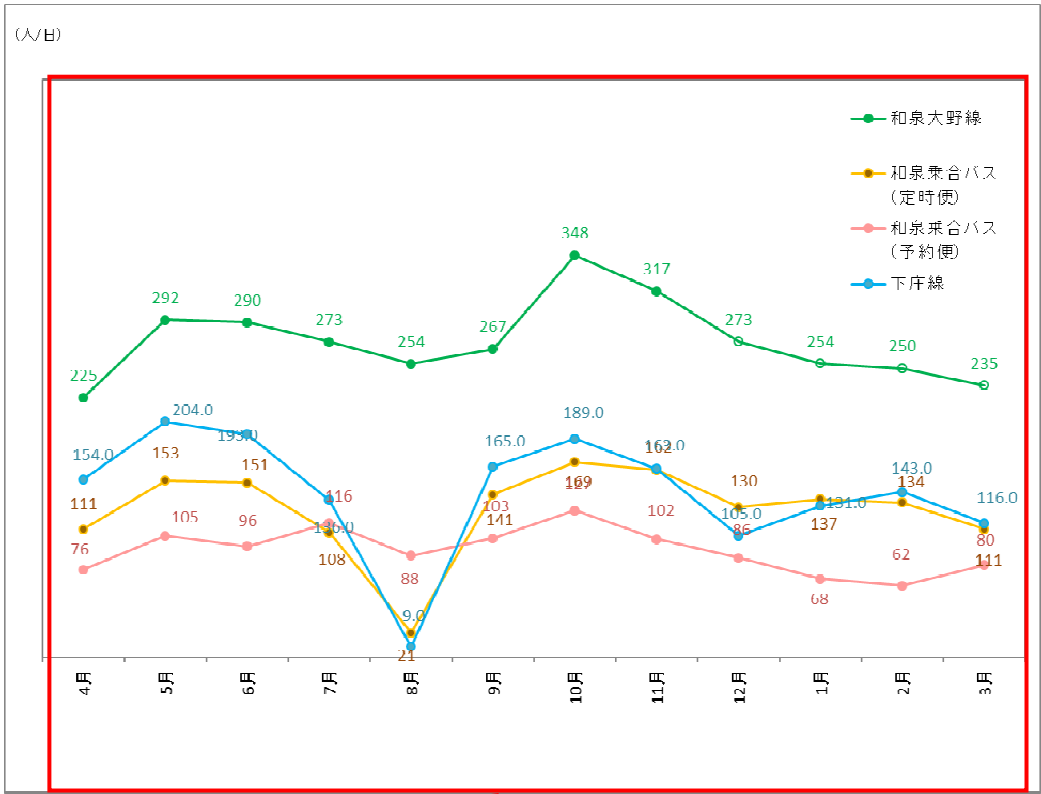
※ 1 各グラフの凡例は以下の通り
平均利用者数: 利用者数を実際に運行した便で除した値
運行率: 設定した運行便数を実際の運行便数で除した値
各便の時間: 大野駅発着の時間、(): 運行した回数

3. 市営バス（各年4月～3月）

1) 月別の1日あたり利用状況の推移

- ・ R 6 年の利用者数は、和泉大野線が 3,278 人、和泉乗合バス（定時便）が 1,528 人、和泉乗合バス（予約便）が 1,109 人、下庄線が 1,708 人であり、合計は 7,623 人、28.6 人/日となっている。

《 市営バスの月別利用状況 》



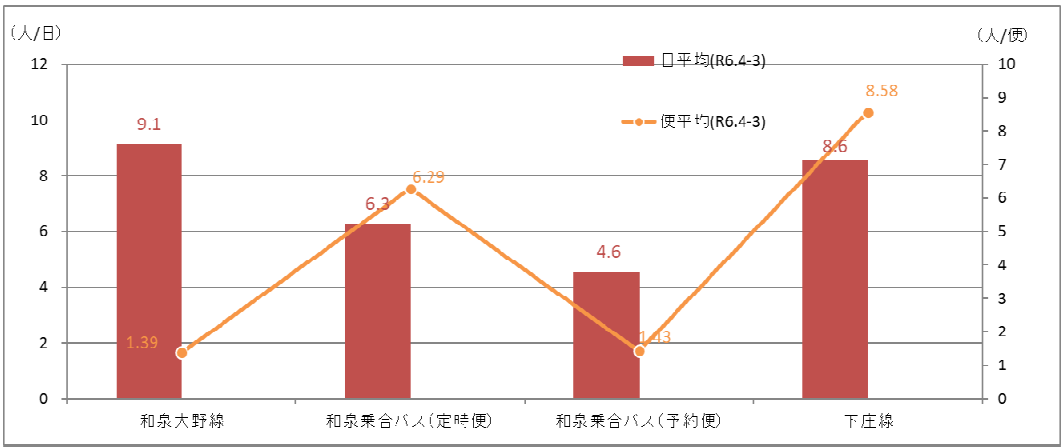
		R6年 (4-3月計)	年度内訳											
和泉大野線	総利用者数	3,278	225	292	290	273	254	267	348	317	273	254	250	235
	営業日数	359	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31
	日平均利用者数	9.1	7.5	9.4	9.7	8.8	8.2	8.9	11.2	10.6	9.8	9.1	8.9	7.6
和泉乗合バス (定時便)	総利用者数	1,528	111	153	151	108	21	141	169	162	130	137	134	111
	営業日数	243	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20
	日平均利用者数	6.3	5.3	7.3	7.6	4.9	1.0	7.4	7.7	8.1	6.5	7.2	7.4	5.6
和泉乗合バス (予約便)	総利用者数	1,109	76	105	96	116	88	103	127	102	86	68	62	80
	営業日数	243	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20
	日平均利用者数	4.6	3.6	5.0	4.8	5.3	4.2	5.4	5.8	5.1	4.3	3.6	3.4	4.0
合計	総利用者数	5,915	412	550	537	497	363	511	644	581	489	459	446	426
	日平均利用者	20.0	16.4	21.7	22.0	19.0	13.4	21.7	24.7	23.8	20.6	19.9	19.8	17.1
下庄線	総利用者数	1,708	154	204	193	136	9	165	189	163	105	131	143	116
	営業日数	199	16	21	20	14	1	19	22	20	16	17	18	15
	日平均利用者数	8.6	9.6	9.7	9.7	9.7	9.0	8.7	8.6	8.2	6.6	7.7	7.9	7.7
合計	総利用者数	7,623	566	754	730	633	372	676	833	744	594	590	589	542
	日平均利用者	28.6	26.0	31.4	31.7	28.7	22.4	30.4	33.3	31.9	27.1	27.6	27.8	24.9

2) 便あたり利用者数

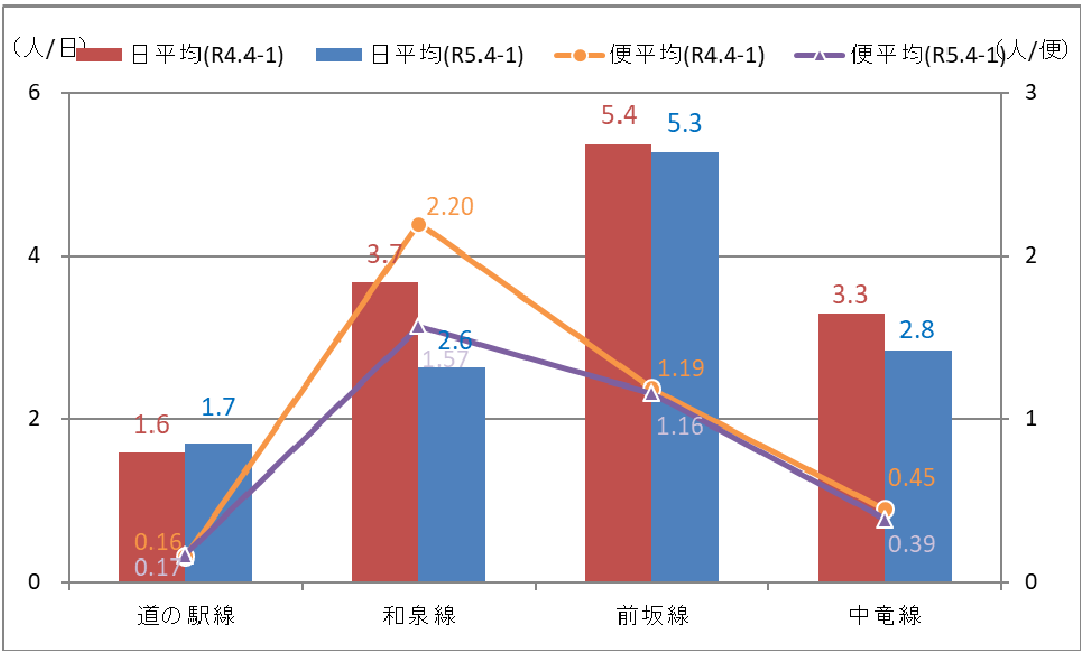
- ・ 便あたり利用者については、1 日 4～8 便運行している和泉大野線で 1.39 人/便となっており、1 日 1 便運行の下庄線では 8.58 人/便となっている。

《 市営バスの日・便別利用状況 》

	運行日数(日)	運行便数(便)	総利用者(人)	日平均(人/日)	便数平均(人/便)
	R6	R6	R6	R6	R6
道の駅線	359	2,359	3,278	9.1	1.39
和泉乗合バス(定時便)	243	243	1,528	6.3	6.29
和泉乗合バス(予約便)	243	776	1,109	4.6	1.43
下庄線	199	199	1,708	8.6	8.58
合計	-	3,577	7,623	28.6	2.13



【参考】道の駅線・和泉3線のR4－R5の推移データ



4. 運転免許自主返納制度の実績（R 6 年 3 月末時点）

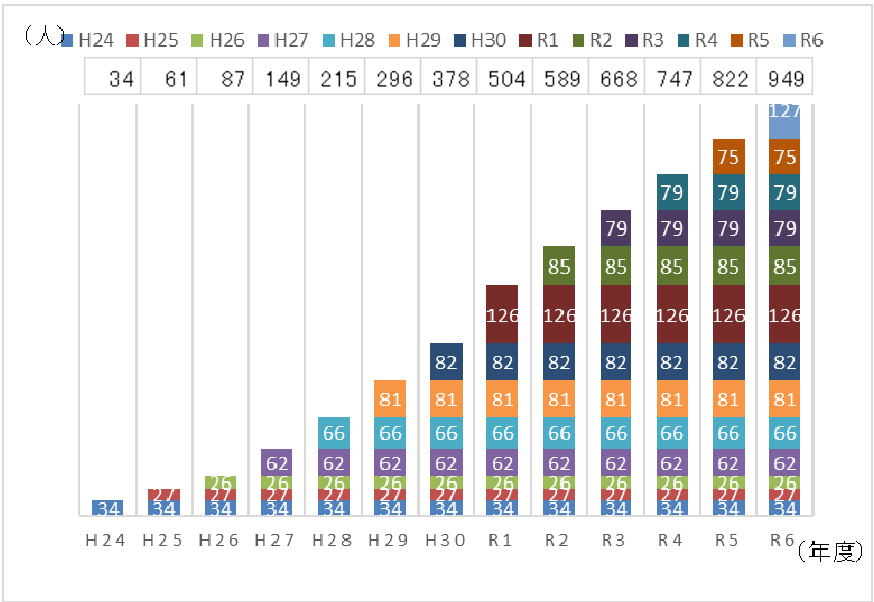
- ・ R 7 年 3 月末時点の認定人数は 822 人であり、順調に増加している。
- ・ 認定者の市内公共交通の利用状況は合計（H24～R 7 年 3 月末）で 37, 231 件（約 653 万円）であり、利用の内訳は、まちなか循環バスが約 45%、乗合タクシーが約 29%、市営バスが約 2 %、広域路線バスが約 23%となっている。

R 7 年 3 月末時点 認定者数：949 人（R 6 年度 127 人増）

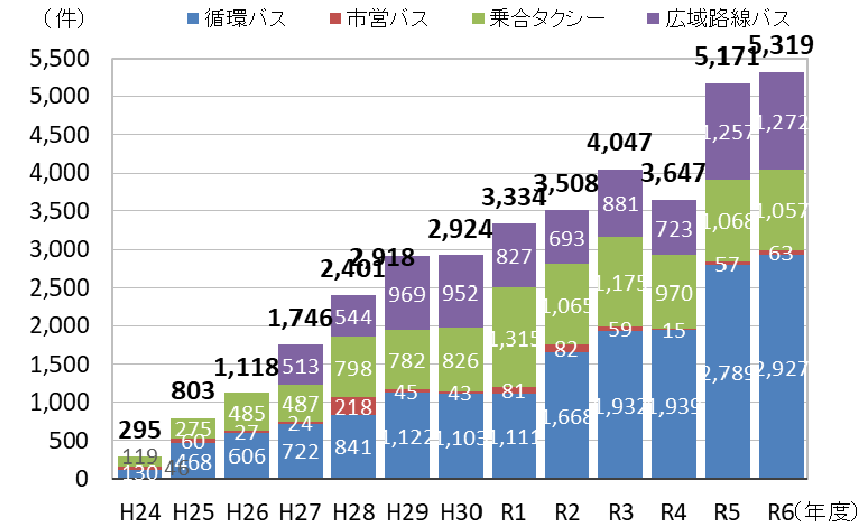
R 7 年 3 月末時点 利用件数：5, 319 件（1 人当たり利用件数 0. 47 件/人・月）、助成額：892, 750 円

今後、後期高齢者のさらなる増加が予想され、引き続き、運転免許の自主返納を促進し、利用を増やす必要がある。

《 運転免許自主返納支援事業の認定人数 》



《利用人数 》



《 市内公共交通の主要指標一覧表（各年度（4～3月）の比較） 》

		R5			R6			増減(R6-R5)		
		総利用者	1日平均 (人/日)	1便平均 (人/便)	総利用者	1日平均 (人/日)	1便平均 (人/便)	総利用者	1日平均 (人/日)	1便平均 (人/便)
合 計	利用者数	20,121	51.8	1.83	23,947	58.9	1.91	3,826	7.2	0.08
	運行経費	6,099万円(3,031円/人)			6,644万円(2,774円/人)			+545万円 (-257円/人)		
まちなか 循環バス (ゆう・ゆうバス)	赤バス	6,357	21.0	4.20	7,382	20.4	4.88	1,025	-0.6	0.68
	青バス	6,554	21.7	4.33	6,099	16.9	4.03	-455	-4.8	-0.30
	計	12,911	21.4	4.26	13,481	18.7	4.45	570	-2.7	0.19
	運行経費	2,123万円(1,644円/人)			2,876万円(2,133円/人)			+753万円 (+489円/人)		
乗合 タクシー	森目・阪谷線	1,029	4.2	1.39	946	3.8	1.40	-83	-0.3	0.01
	小山・木本堀兼線	593	2.4	1.27	730	3.0	1.36	137	0.6	0.09
	友兼・蕨生線	331	1.3	1.19	377	1.5	1.23	46	0.2	0.04
	大矢戸・乾側線	754	3.1	1.58	790	3.2	1.56	36	0.1	-0.01
	スクール便	837	5.0	4.14	0	0.0	0.00	-837	-5.0	-4.14
	計	3,544	16.0	1.64	2,843	11.5	1.40	-701	-4.5	-0.23
	運行経費	1,887万円(5,324円/人)			1,822万円(6,409円/人)			-65万円 (+1,085円/人)		
市営 バス	道の駅線→下庄線	415	1.7	0.17	1,708	7.0	8.58	0	0.0	0.00
	和泉線→和泉大野線	643	3.2	1.32	3,278	13.4	1.39	0	0.0	0.00
	前坂線→和泉乗合バス定時	1,771	6.1	0.95	1,528	4.5	6.29	0	0.0	0.00
	中竜線→和泉乗合バス予約	837	3.4	0.33	1,109	3.8	1.43	0	0.0	0.00
	計	3,666	14.4	0.50	7,623	28.8	2.13	3,957	14.4	1.63
	運行経費	2,089万円(5,698円/人)			1,946万円(2,553円/人)			-143万円 (-3,145円/人)		

※1 各年 4 月～ 3 月の合計
※2 運行経費は、総額（万円）、（ ）内は利用者 1 人当たり換算額（円/人）
※3 四捨五入により、合計値と積上げ値、図と表の値が異なる場合がある

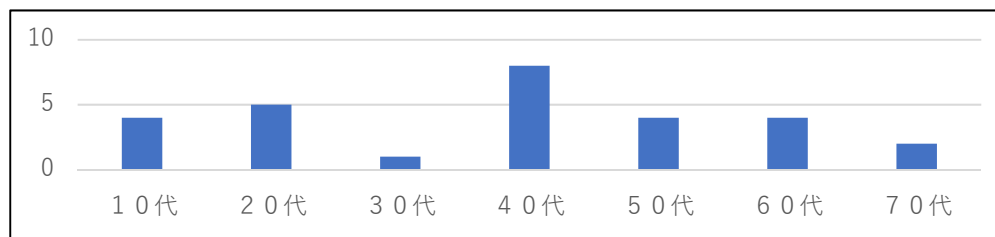
京福バス大野線利用者アンケートの結果

資料1 - 2

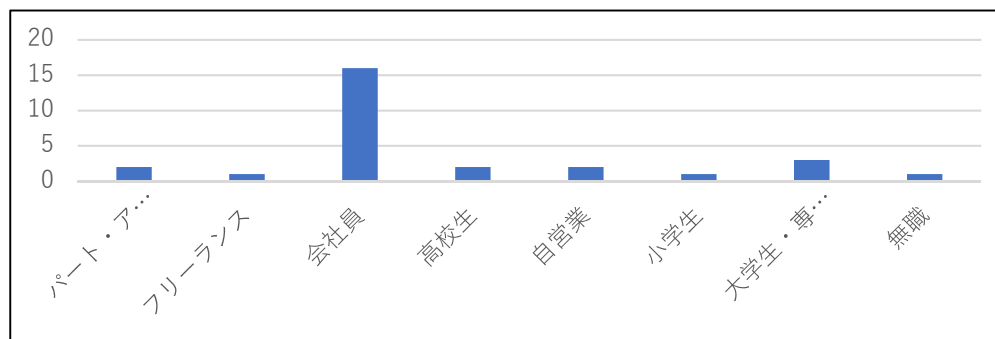
[実施期間] 2/5～5/9

[有効回答数] 29件（うち大野市内⇔福井市内の利用者の回答数18件）

①年代



②職業



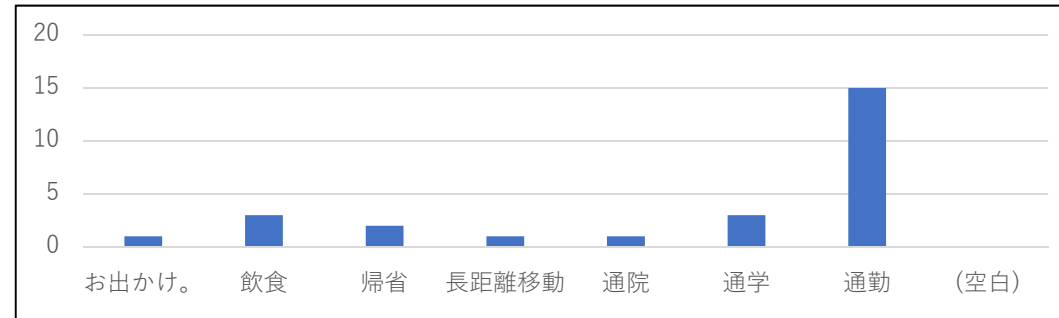
③乗車した停留所 大野市内10件

④降車する停留所 大野市内8件

京福バス大野線利用者アンケートの結果

資料1 - 2

⑤利用目的



⑥目的地

県庁5、福井駅3、職場3、福井市役所、高志高校、専門学校、自宅など

⑦利用頻度

ほとんど毎日：15、週に3～4日：1、2～3日に1度：1、月に1～2度：1 など

⑧バスが無くなったらどうするか（複数回答可）

- ・自動車を運転する：8
- ・家族に送り迎えしてもらう：8
- ・越美北線を使う：12
- ・タクシーを使う：3
- ・その他：5（仕事を辞める、転居するなど）

⑨JR越美北線は代替手段になるか

なる：ならない 13：16

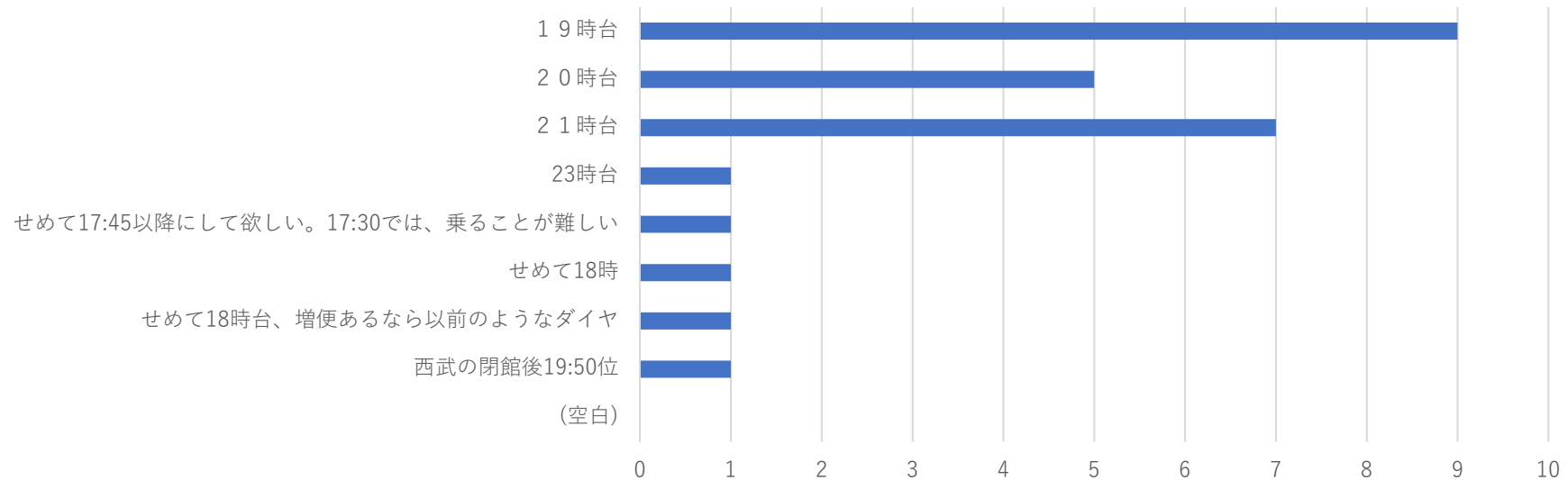
⑩令和6年10月1日からダイヤが改正になり、のぼりの終点が福井駅東口になったほか、日中の4便が済生会病院発着（発2便、着2便）になりました。また、夜の便が減りました。このことに関してご意見をお聞かせください（複数選択可）

- ・福井駅東口着で問題ない：15
- ・福井駅東口着は不便である：5
- ・済生会病院での乗り換えで問題ない：2
- ・済生会病院での乗り換えは不便である：13
- ・最終が17時半発で問題ない：1
- ・最終が早くなって不便である：25
- ・その他：2（本数が減って不便である、休日のくだりが15時台なのは不便である）

京福バス大野線利用者アンケートの結果

資料1 - 2

⑪最終便が早くなって不便であると答えた方は、最終便が何時になると便利ですか。



⑫ご意見・ご要望があればお願いします。

[自由記述]

- 1時間に1本の運行と最終時間を21時または22時台にしてほしい。
- 6時、7時、18時、16時代のバスの本数を増やしてほしい。
- 雪の日も運行してくださりがたい。
- 土日祝日ダイヤがあまりにも不便。お盆の8/13、14だけでも平日ダイヤにして欲しい。

○北陸新幹線が出来たこともあり、福井駅へのアクセスのしやすさはとても重要だと思いますので今後ともお願いしたい。

○下り（福井駅→大野）の時間に、どうしても19時～20時台が欲しい

○特に**17:30**の最終は、仕事が終わったらすぐに向かわなければ乗れないため、せめてもう少し遅い時間にしてほしい。

○子供たちのために乗って残したいとの思いで乗っているが、最終**17:30**は厳しい。越美北線も残したいので残業のある日は電車に乗っているが...非常に不便になった。

○土日の福井駅前発**15時30分**の便もあまりに不便、せめて**17時30分**発にしてほしい。

○**8/13～16**が平日のときは平日ダイヤでお願いしたい。仕事の通勤に使えない。全日無理なら、せめて**13、14日**は平日ダイヤにしほしい。

○土曜日曜祝日の始発を早めて最終便も遅らせてほしい

○JR定期を持つ者に対する400円で大野まで行ける補助制度は大変ありがたく使わせていただいている。

○とにかく本数が少なくなって不便です。最終便が早すぎるため土日はバスが利用できず送り迎えになっているので本数をせめて1時間に1本にしてほしい。

○少なくとも元のダイヤにしてほしい。

○最終**17:30**は一般企業に勤務する者にバスを使うなというのと同じ。余計に利用者が減ると思う。

○土日祝日ダイヤの使い勝手が悪い。始発も遅すぎるし、終バスも早過ぎる。**8/13～16**が土日祝日ダイヤになると通勤に大変困る。

○大野線の上りで、最初のバス停の時間で**15時30分**から**18時30分**までの間の時間が長くてとても不便、**16時台**または**17時台**に便があると助かる。また、部活がある日など最終が早くとも**19時台**にあると助かる。

中運交企第163号
令和7年3月27日

大野市公共交通活性化協議会
会長 野嶋 慎二 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	大野市公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・まちなか循環バスについて、鉄道や地域間幹線系統・市営バスとの乗り継ぎを考慮するため、運行ダイヤの見直しを行ったことを確認しました。また、市営バス2路線を統合し、スクールバスも兼ねた路線を新設し、鉄道のダイヤを補完する役割を担っていることを確認しました。
- ・乗合タクシー会員制の導入や、タクシー利用料金の助成等、きめ細かな交通サービスの取組を進められたことを確認しました。

期待する取組

- ・引き続き、コミュニティバス・乗合タクシー等の利用状況や利用者の声を把握・分析し、その効果を検証され、その後の施策や利用促進などに活用されることを期待します。
- ・運転免許自主返納支援事業について、更なる制度周知を図るよう、他部署とも連携した取組を進められることを期待します。
- ・引き続き、広域公共交通であるJR越美北線や地域間幹線バスとの接続にも意識しながら、公共交通ネットワークの維持・充実や利用促進に努められることを期待します。

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	大野市公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・まちなか循環バスについて、鉄道や地域間幹線系統・市営バスとの乗り継ぎを考慮するため、運行ダイヤの見直しを行ったことを確認しました。また、市営バス2路線を統合し、スクールバスも兼ねた路線を新設し、鉄道のダイヤを補完する役割を担っていることを確認しました。
- ・乗合タクシー会員制の導入や、タクシー利用料金の助成等、きめ細かな交通サービスの取組を進められたことを確認しました。

期待する取組

- ・引き続き、コミュニティバス・乗合タクシー等の利用状況や利用者の声を把握・分析し、その効果を検証され、その後の施策や利用促進などに活用されることを期待します。
- ・運転免許自主返納支援事業について、更なる制度周知を図るよう、他部署とも連携した取組を進められることを期待します。
- ・引き続き、広域公共交通であるJR越美北線や地域間幹線バスとの接続にも意識しながら、公共交通ネットワークの維持・充実や利用促進に努められることを期待します。